

発行所 特定医療法人五省会西能病院 〒930 富山市五福1130 TEL (0764) 41-2481(代) 発行人 西能 正一郎

五省会ニュース

五省 一、至誠に悔むるなりしか 一、言行に恥ぢるなりしか 一、一氣力に欠くるなりしか 一、一努力に憾みなきなりしか 一、一不精に怠るなりしか

厳しい書面と訪問の二段階をパス

北陸第1号の「認定証」

(財)日本医療機能評価機構から交付

西能病院は、財団法人 日本医療機能評価機構(東京都中央区)に評価審査を依頼、書面、訪問の審査を受けていたが、九月九日、同機構の館龍一郎理事長から「認定証を発行する」の通知を受けた。評価委員会の慎重な審査結果によるもの。「認定証」の交付は北陸第一号である。「信頼と奉仕」を目標に掲げている病院は、これを機に、さらに患者サービス、治療、技術の向上に努めていくことにしている。

さらにサービスの向上を

改善策に全職員が一致協力したお陰

日本医療機能評価機構は、厚生省や日本医師会が設立した第三者機関で、今年度に入社したばかり。専門家に病院や診療所などの医療施設を客観的に評価して医療施設の自己努力を促すのがねらい。機能についての体系的な審査により、優れている点と改善すべき問題点が具体的に示され、効果的な医療

の質の向上とサービスの改善につながる。審査は約百数十項目を対象とする厳しいもので、書面審査と訪問審査の二段階で実施。各項目を五段階で評価し、全項目が三以上の場合に認定証が発行される。西能病院が訪問審査を受けたのは六月二十四日。医師、看護師、事務経験者三人の専門

家を訪問し、患者や家族の意見も聞き取り、院内の設備やスタッフの対応などを確認した。認定証の交付は、病院の品質向上に大きく貢献する。西能病院は、この認定証を受け、さらなるサービスの向上に努める。また、看護部連絡会などの各会議、接遇改善委員会などの各委員会がバックアップ、そして各部署の職員一人一人が協力したお陰で、認定証の交付が実現した。

今からでも遅くない

西能 正一郎

崩壊した教育を引き戻す努力を

また本欄に投稿する順番がまわって来ました。今まで百回あまりの間にどんな事を書いたかなど読み返してみますと、海軍兵学校にまつわる事について、十一回も書いております。殊に、平成三年七月号では、これで海兵のことは終わりにしたい、とも書いております。

一昨年、平成七年四月九日に、海軍兵学校の聖地江田島で全国総会を開きました。戦後五十年も経ったから、今更海軍兵学校でもな

かろうと、決別する積もりで私も参加致しました。ここで、ぶつ切り切れれば潔しとする

国内には、もはや食べる米もない頃に、二度三度の銀飯に週に二回はビーフステーキまでつけていたとき、サージの服を着せてもらい、あのように大切に育ててもらった理由は、どうしてだったのだろうかという疑問であります。本土決戦を目指して、私共は戦車の下へ爆薬を背負って飛び込む訓練もやりましたが、たかが十六、十七才の子供が戦いに役立つわけもなく、日本の海軍上層部は敗戦を目前にして何を

満足度推進会議を発足させ、サービスの改善策に取り組んだ。さらに、その間、同会議に病院機能評価の審査準備の仕事も加わった。このメンバーの尽力が大いに報われた。(同推進会議は六月に解散) また、看護部連絡会などの各会議、接遇改善委員会などの各委員会がバックアップ、そして各部署の職員一人一人が協力したお陰で、認定証の交付が実現した。

医師の抱負である。単に病気を診るのではなく、病気のために種々の不自由を持ちながら生活しなければならぬ人、すなわち病む人を診れる医師を目指して頑張りたいと思っておりますので、皆様よろしくお願いたします。

平成元年三月、富山医薬大医学部卒業、同年五月、同大学附属病院、同年十二月、富山県高志リハビリテーション病院、平成三年三月、日本リハビリテーション医学会専門医、平成八年二月、日本整形外科学会認定医。



浅野医師の著任抱負

浅野医師は、八月から整形外科に浅野裕医師を迎え、診療体制を強化した。つぎは浅野ひとりが丸となって指示された方針を着実に実践したお陰である。

新人の抱負

一期一会の気持を大切に、相手の立場になって、看護業務を行っていきたくです。(看護部 松下好子)

出来るように、常に自己を高め、信頼して頂けるよう努力します。(看護部 松本みよ子)

故郷で働く事が出来嬉しく思います。初心を忘れず、謙虚な心で頑張っていきたいです。(看護部 國永敬子)

「いただきます」と美味しく召しあがって頂ける栄養的に適切な給食を致します。(栄養部 山崎閑子)

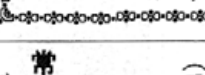
心くばりと笑顔で心くばりと笑顔を忘れずに、少しでも患者さまの力になれるよう努力していきます。(看護部 川瀬文枝)

常に自己を高めて心のこもった看護が

テレビで紙おむつのCMを見て「うちの乳児のおしっこは、このCMのように青くない」と心配して電話相談してきた母親がいたそう。...

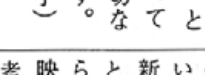
この認定により、職員一同、自信をもって医療を行っていくことができる。認定病院として、恥じないよう、さらに病院の整備と、患者サービスの向上を推進したいと考えております。

認定証交付の報告を受け、すこぶ感激しています。北陸で第一号の認定病院であり、非常に栄誉なことであり、



西能院長の話

認定証交付の報告を受け、すこぶ感激しています。北陸で第一号の認定病院であり、非常に栄誉なことであり、



西能理事長の挨拶

認定証交付の報告を受け、すこぶ感激しています。北陸で第一号の認定病院であり、非常に栄誉なことであり、

愛される病院を めざして

地域住民の医療に関する意識調査から

西能病院広報委員会が富山市五福、桜谷、神明の三地区で行った地域住民の医療に関する意識調査。回答（無記名、十六問）があった七百七十人（うち女性四百四十三人）の主な結果と考察。

皮膚科、眼科が60%

不足している診療科目は

ベスト5に耳鼻咽喉科、小児科も



皆様よく御存知の松下幸之助翁という方は



サーピス精神にあふれる人だったそうです。松下幸之助翁の残した言葉に「サーピス」というのは、本来相手を喜ばせるものであり、

問 あなたの住んでいる地域の病院や医院の診療科目で、何が不足していると思いますか。三つお選び下さい。（回答人数三百三十人、累計九百二十人）

①皮膚科百九十八人 ②眼科（百四十七人）③耳鼻咽喉科九十九人（六十三人）④小児科七十四人（五十六人）⑤脳神経外科五十四人（三十四人）⑥歯科四十一人（二十四人）⑦内科四十人（二十三人）⑧心臓・血管外科三十八人（十九人）⑨泌尿器科三十五人（十七人）⑩産婦人科二十四人（二十一人）⑪外科二十四人（十人）⑫神経内科二十三人（十三人）⑬循環器科十四人（六人）⑭肛門科十一人（八人）⑮整形外科十人（三人）⑯精神科九人（四人）⑰理学療法科八人（三人）⑱呼吸器科七人（四人）⑲消化器科五人（二人）⑳リウマチ科五人（二人）㉑形成外科五人（四人）㉒放射線科四人（一人）㉓心臓内科一人。

【考察】全体では、

そして、こちらにも喜びが生まれてこなければならぬ。相手が喜んでくれる自分もうれい。それは人間の自然な感情だ。そういう喜び、喜ばれる姿の中にこそ、真のサーピスがある」とあります。

医療の現場におけるサーピスとは、相手が求めているものを提供し、受け手が満足することだと思えます。それにはまず、一人ひとり異なる患者さまの求

毎日私たちが接する多くの患者さまに、常に目を向け、どうすればこの患者さまにとって一番よいことなのかを考えた行動していきたく思っています。

そして、「さりげなく自然に振る舞える」ようになりたいと思つて、日々の仕事に頑張っています。（看護部主任 森口佳子）

さりげない振る舞いで

八月

少年相撲大会に
救護班

一日〇県護国神社外苑、富山市相撲場で開かれた第二十回富山市少年相撲大会（主催富山市相撲連盟）に救護班を派遣。

十四日〇この一年間に病院で死去された四十五名の物故者法要を五階和室で営んだ。

二十日〇西能理事長が庄川町三楽園で「地域福祉の現状と展望」（主催庄川町経済懇話会）を講演。

二十一日〇五階ホールで健康教室。石原医師が「糖尿病について」二十三〜二十四日〇富山市五福スポーツ広場、県立富山工業高校グラウンドで開かれた富山少年サッカーフェスティバル（主催富山少年サッカー神通会）に救護班を派遣。

病院だより

八月

舌づつみ

二十四日〇互助会サマーフエスタ97は、富山市西部農村環境改善センターで、職員、家族ら約九十人が参加して開き、ドッジボールやヨーヨーつり、ピョンゴ大会などに興じたあと、バーベキューで楽しいひとときを過ごした。（写真左）

九月

女子チームが三位に

自衛消防隊操法大会

四日〇第九回自衛消防隊操法大会（富山市危険物安全協会主催）

奈良原さんが準優勝

電話対応コンクール県大会

富山電信電話ユーザ協会主催の第二十二回電話対応コンクール県大会は九月三日、富山商工会議所で行われ、

奈良原さんは、十人の入賞者と共に、十月三日に同会議所で行われる北陸大会に出場する。

各分野の事業所から二十人が出場し、応用力や敬語の使い方などで、対応の技術を競い合った。

事務部総務課の奈良原真奈美さんが準優勝した。

北海道へ職員旅行

二十一日〇職員旅行の第一班が北海道（札幌・小樽）へ。二十七日〇二十八日〇職員旅行の第二班が北海道（札幌・小樽）へ。三十日〇五階ホールで健康教室。西能院長が「骨粗鬆症について」

病院だより

九月

女子チームが三位に

自衛消防隊操法大会

四日〇第九回自衛消防隊操法大会（富山市危険物安全協会主催）

診療体制のご案内



休日診療 (日曜日・祝日)		平日診療 (月曜日～土曜日)		通院バスのご案内	
午前8時30分～午後5時	整形外科	整形外科	スポーツ整形外科	泌尿器科外来	人間ドック
	内科	内科	糖尿病外来	神経内科外来	体力測定
	リハビリテーション科	リハビリテーション科	循環器科外来	麻酔科外来	栄養指導
					在宅診療・看護